

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

Treasury Department

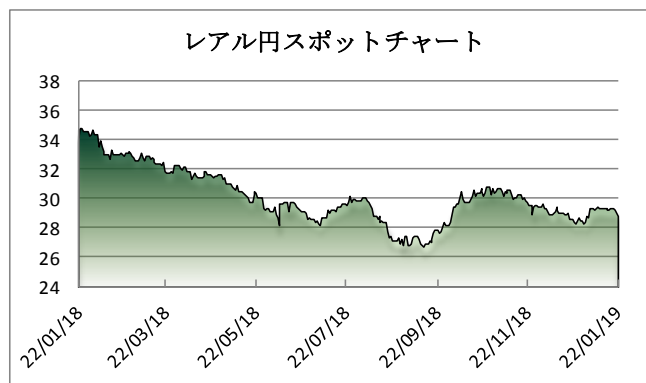
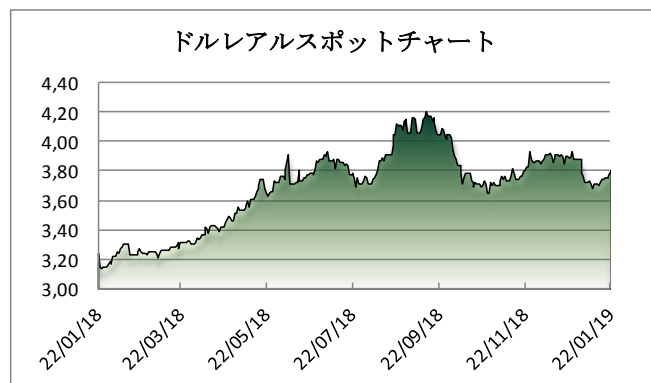
マーケットサマリー

昨日のドルレアルスポット相場は、ダボス会議に出席しているBolsonaro大統領の発言を控え、序盤は様子見の展開が続いたが、年金改革や民営化について具体的な見通しが示されなかったことから、引けにかけてレアル売りが加速。3.80台半ばまでレアル安が進行した他、ボベスパ指数も前日比0.9%安を記録。また、トランプ政権が貿易交渉の予備会合として今週米国を訪問するという中国の次官2人の提案を拒否したと報じられたことも、センチメントを悪化させた(劉鶴副首相とライトハイザーUSTR代表の高官級会合を、今月30-31日にワシントンで開催することを目的に中国次官2人が訪問すると報じられていたが、英FT紙は、トランプ政権が拒否したと報道。しかし、その後クドロー国家経済会議委員長はこの報道を否定している)。Bolsonaro大統領にとって初の国際舞台となった昨日のスピーチは、登壇時間が期待されたよりも短かった他、マーケットが望んでいた経済政策についてほとんど何も語られなかった点からして、「期待はずれ」と言えよう(「世界が我々に期待している改革を確実に推進し、より開かれた貿易体制を構築する」)、と従来通りの見解を繰り返したのみ)。但し、その後行われたブルームバーグ社とのインタビューでは、年金改革について、「かなりの改革になる」と発言している他、①議会で幾つかの変更は避けられないが、合意に向けた準備は整っている、②軍人年金については第2段階の改革で含める予定、との見解を示した。また、民営化についても、「ほぼ準備は整っている」、「民営化には空港と港湾も含まれる」などと語っている。

マーケットデータ

Indicator		Unit	1月21日	1月22日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,7601	3,8047	1,19%	-2,44%	3,6750	3,8991
	対円	JPY	29,16	28,74	-1,44%	0,80%	29,53	27,71
	対ユーロ	BRL	4,2754	4,3229	1,11%	-2,48%	4,2207	4,4568
円	対ドル	JPY	109,67	109,37	-0,27%	-1,66%	104,87	109,89
	対ユーロ	JPY	124,64	124,25	-0,31%	-1,76%	118,71	126,14
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	96.010	95.103	-0,94%	10,98%	96.396	87.536
CDS Brazil 5yrs		bps	172,10	177,11	2,91%	-15,77%	209,52	172,04
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	9,05	9,11	0,66%	-2,86%	9,24	9,05
DI Future Jan20 (金利先物)		%	6,54	6,47	-1,07%	1,09%	6,69	6,45
3 Months US Dollar Libor		%	2,7724	2,7793	0,25%	-1,50%	2,8039	2,7610
CRB Index (国際商品指数)		Index	182,21	178,99	-1,77%	3,98%	182,25	168,26

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。